



日頃から白杵とつながり、応援していただきありがとうございます。

5月29日、気象庁が「九州北部と四国、中国地方、近畿、東海が梅雨入りしたとみられる」と発表しました。九州北部で平年より6日、去年より13日早いとのこと。大雨での災害等も発生していますので、つながり隊の皆様もお気をつけてお過ごしください。

さて、地域振興協議会のイベントも活発化していたり、毎年恒例の小規模集落応援隊事業も毎週のように行われていたりしていますので、早速ご紹介していきますね。

健康まつりを開催しました！（南津留地区）

5月24日（水）、南津留地区コミュニティセンターにて、「南津留地区健康まつり」が開催されました。南津留地区在住で健康教室に通う方々とコスモス病院院長の下田先生、日本文理大学附属高等学校のeスポーツ部の方々が参加されました。

オープニングでは、区長さんや院長先生、高校生によるもちつきが行われました。その後、院長先生による健康講話や、リハビリ体操をしました。最後に、eスポーツ部によるゲーム体験では、太鼓の達人をプレイしました。eスポーツは、若者世代だけではなく、介護予防にも効果があると注目を集めています。

高校生が参加者の目線に腰をおろし、分かりやすく説明している姿はとても微笑ましかったです(^)南津留地区では引き続き、eスポーツを活用して介護予防事業に取り組んでいくそうです！



リハビリ体操の様子



輪投げの様子。
意外と難しかったです(笑)



高校生が細かく説明したおかげで、
上達するスピードが早かったです(^)

小規模集落応援隊事業

高齢化率(65歳以上の人口割合)が50%以上で、草刈りなどの共同作業に困っている地域に対して、企業やボランティア団体などで構成される「小規模集落応援隊」を派遣し、人的支援を行っている、大分県と自治体との協働事業。5月以降ほぼ毎週のように地域の草刈り作業に参加しています。少子高齢化に伴う町内清掃等の人手不足は、今後さらに加速していくと予想され、あらたな解決策を模索する必要があります。



黒岩地区(下ノ江)の草刈り作業の様子

地域振興協議会ブロック別連絡会を行っています。

白杵市内の旧小学校区単位に設立されているコミュニティ組織「地域振興協議会」、その事務局との情報交換や、情報提供などを行なう「ブロック別連絡会」を昨年度より試験的に行っていましたが、今年度から2ヶ月に1回のペースで定期的を開催することとなりました。

白杵地域と野津地域の2ブロックに分かれて会を開き、年2回程度実施予定にしている協議会の方々が一堂に会する「地域振興懇談会」の議題を探ったり、地域間交流の促進を図ったりできればいいと考えております。



野津地域のブロック連絡会の様子。

美しいさんぽ道（下北地区編）

白杵ケーブルネットで絶賛撮影・放送中の「美しいさんぽ道」ですが、今回は、下北地区にお邪魔しました！

前回行けなかった藤河内や田中、三重野地区などに行きました。地元の方も快くインタビューを受けてくださってスムーズに撮影することができました(^▽^)/

ケーブルテレビで放送後、YouTubeにもアップされますので、つながり隊員の皆様も楽しみにしててください！



田植えシーズンでたくさんの方が田植えをしていました(^^)

【就任のごあいさつ】



6月1日付で、令和5年度の「地域おこし協力隊」を任命されました、小縣力郎（おがたりきろう）と申します。前職は旅行会社に勤務しており、これまで東京や海外で生活をしていました。白杵市とのご縁は35年前、社会人として初めて営業を担当したのが白杵市で、その時から白杵の歴史文化度の高さ、海山の自然の豊かさ、そして素敵な人々と街並みに魅力を感じていました。実は5月より家族全員で白杵市に移住しました。

まず1年目の活動としては、これまで培った経験や知見が「地域の要望」や「課題解決」のために役立てるよう、地域の方々と交流や理解を深めていくことです。白杵市には18の地域振興協議会がありますが、可能な限りすべての協議会にお伺いしたいと思っています。

つながり隊員の皆様にもお会いできる機会もあるかと思っておりますので、その際は「小縣（おがた）さん」「力郎さん」と暖かく声をかけていただけると嬉しいです。



うすき暮らしナビ



隊員専用ページ



Facebook



Instagram

